



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月31日
東

上場会社名 株式会社エイジス 上場取引所
コード番号 4659 URL <https://www.ajis.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 久也
問合せ先責任者 (役職名) 財務会計部長 (氏名) 西本 敬 (TEL) 043-350-0567
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,039	8.0	411	28.9	436	24.2	243	19.0
2025年3月期第1四半期	7,445	22.4	319	132.7	351	121.1	204	147.4

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 213百万円(△20.3%) 2025年3月期第1四半期 268百万円(151.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	28.84	—
2025年3月期第1四半期	24.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	29,425	24,496	83.1
2025年3月期	30,731	25,083	81.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 24,437百万円 2025年3月期 25,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	95.00	95.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	95.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,970	6.0	900	△30.4	993	△26.6	610	△20.9	72.33
通期	37,000	8.9	2,350	△22.5	2,512	△19.9	2,070	△1.6	245.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	10,771,200株	2025年3月期	10,771,200株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	2,337,476株	2025年3月期	2,337,436株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	8,433,734株	2025年3月期1Q	8,425,889株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年6月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要に支えられ、景気は緩やかな回復基調が続いている一方、長く続く物価高による消費マインドの停滞、米国の関税引き上げや為替・金利の変動、不安定な国際情勢による資源価格および原材料価格の高騰など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客であります流通小売業界におきましては、物価高騰に起因した商品価格の上昇に伴う個人消費マインド低迷の影響を受けるとともに、人件費、光熱費および物流費などの店舗運営コストの増加、業種・業態を超えた価格競争の激化といった経営課題も継続しており、業界を取り巻く環境は引き続き厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社グループは「チェーンストアの発展と豊かな社会の実現に貢献する」という企業理念に基づき、株主をはじめとするステークホルダーの皆さま、そして社会にとってより魅力的な企業であり続けるために、「サービスプロバイダーからソリューションプロバイダーへ」「メーカーと小売業と消費者をつなぐ唯一無二の存在へ」を実現し社会的価値を向上すべく、中期経営計画「vision50」（2025年3月期（第48期）から2029年3月期（第52期）まで）を策定し、これらを実現するために事業活動に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高8,039百万円（前年同期比8.0%増）、営業利益411百万円（前年同期比28.9%増）、経常利益436百万円（前年同期比24.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益243百万円（前年同期比19.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は、以下のとおりであります。

I リテイルサポート事業

売上高は、国内棚卸サービスにおいては、1店舗当たりの在庫数量の増加に伴う単価上昇、実施時期の拡大に伴う主要顧客からの受注店舗数の増加に加え、商品補充サービスにおいては、主要顧客からの受注増加などにより増収となりました。

営業利益は、国内棚卸サービスおよび商品補充サービスの生産性向上により増益となりました。

売上高は6,021百万円（前年同期比7.4%増）となり、セグメント利益は447百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

II マーケティング事業

売上高は、リアルマーケティングソリューションサービスにおいて定期フィールド案件の新規受注、主要顧客からの受注増加などにより増収となりました。

営業利益は、出向者の増員に伴う人件費ならびに販売費及び一般管理費の増加などによる利益減少要因はありましたが、売上の増加に伴い増益となりました。

売上高は1,410百万円（前年同期比12.2%増）、セグメント利益は0百万円（前年同期比73.8%増）となりました。

III 国際事業

売上高は、既存顧客からの受注店舗数の増加、新規顧客の獲得などにより増収となりました。

営業利益は、売上増加による稼働率の向上や各種コストの削減効果などにより損失額は減少しました。

売上高は607百万円（前年同期比4.3%増）、セグメント損失は40百万円（前年同期は63百万円のセグメント損失計上）となりました。

当社グループの売上高の特徴として、国内棚卸サービスの閑散期である第1四半期連結会計期間および第3四半期連結会計期間の売上高は少なく、国内の主要な顧客であります流通小売業界の決算が集中する第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間は繁忙期となり売上高が多くなる傾向があります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は29,425百万円（前連結会計年度比4.3%減）となりました。これは、主として第1四半期連結会計期間は閑散期につき前連結会計年度と比較して受取手形、売掛金及び契約資産の減少ならびに現金及び預金が減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は4,929百万円（前連結会計年度比12.7%減）となりました。これは、主として納税による未払法人税等の減少、賞与の支払により賞与引当金の減少ならびに閑散期による給与の未払金が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は24,496百万円（前連結会計年度比2.3%減）となりました。これは、主として配当金の支払により利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績経過は、概ね計画通りの推移となっております。現時点での通期業績予測につきましては、2025年5月15日に発表いたしました「2025年3月期決算短信」に記載の連結業績予測と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,972,506	15,276,970
受取手形、売掛金及び契約資産	5,102,669	4,209,487
有価証券	299,764	399,499
貯蔵品	33,956	32,657
その他	383,442	339,240
流動資産合計	21,792,339	20,257,856
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,276,014	1,276,014
その他（純額）	505,228	509,771
有形固定資産合計	1,781,243	1,785,786
無形固定資産		
のれん	1,433,012	1,372,395
顧客関連資産	482,496	463,939
その他	1,470,052	1,817,738
無形固定資産合計	3,385,561	3,654,073
投資その他の資産		
投資有価証券	3,284,278	3,229,799
その他	492,376	501,683
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	3,772,654	3,727,482
固定資産合計	8,939,459	9,167,342
資産合計	30,731,799	29,425,198
負債の部		
流動負債		
短期借入金	170,301	166,160
未払金	2,895,128	2,782,912
未払法人税等	692,175	229,325
賞与引当金	546,576	251,587
役員賞与引当金	6,024	1,247
その他	1,151,245	1,294,257
流動負債合計	5,461,451	4,725,490
固定負債		
退職給付に係る負債	8,607	9,125
その他	178,040	194,529
固定負債合計	186,647	203,654
負債合計	5,648,099	4,929,145

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	475,000	475,000
資本剰余金	479,301	476,003
利益剰余金	27,415,611	26,857,593
自己株式	△3,697,227	△3,697,326
株主資本合計	24,672,685	24,111,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123,446	154,755
為替換算調整勘定	233,629	171,635
その他の包括利益累計額合計	357,075	326,390
非支配株主持分	53,939	58,391
純資産合計	25,083,700	24,496,052
負債純資産合計	30,731,799	29,425,198

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	7,445,738	8,039,542
売上原価	5,745,723	6,193,427
売上総利益	1,700,014	1,846,114
販売費及び一般管理費	1,380,654	1,434,457
営業利益	319,360	411,656
営業外収益		
受取利息	15,639	13,416
受取配当金	4,416	5,730
受取賃貸料	6,619	6,596
業務受託料	4,473	4,329
為替差益	4,655	-
その他	9,854	7,345
営業外収益合計	45,658	37,418
営業外費用		
支払利息	1,024	1,168
為替差損	-	3,581
貸倒引当金繰入額	4,000	-
賃貸費用	2,920	2,858
業務受託費用	4,249	4,112
その他	1,359	993
営業外費用合計	13,554	12,714
経常利益	351,464	436,360
特別利益		
固定資産売却益	-	1,149
特別利益合計	-	1,149
特別損失		
固定資産除却損	2,824	2
特別損失合計	2,824	2
税金等調整前四半期純利益	348,640	437,507
法人税等	143,066	193,162
四半期純利益	205,574	244,345
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,287	1,154
親会社株主に帰属する四半期純利益	204,286	243,190

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	205,574	244,345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,457	31,308
為替換算調整勘定	76,084	△61,994
その他の包括利益合計	62,627	△30,685
四半期包括利益	268,201	213,659
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	266,913	212,505
非支配株主に係る四半期包括利益	1,287	1,154

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	リテイルサポート事業	マーケティング事業	国際事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,606,687	1,257,110	581,941	7,445,738
セグメント間の内部売上高又は振替高	23,168	1,113	—	24,281
計	5,629,855	1,258,223	581,941	7,470,020
セグメント利益又は損失(△)	380,479	545	△63,800	317,223

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	317,223
セグメント間取引消去	2,136
四半期連結損益計算書の営業利益	319,360

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	リテイルサポート事業	マーケティング事業	国際事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	6,021,651	1,410,712	607,177	8,039,542
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,469	300	—	25,769
計	6,047,120	1,411,012	607,177	8,065,311
セグメント利益又は損失(△)	447,338	947	△40,431	407,854

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	407,854
セグメント間取引消去	3,802
四半期連結損益計算書の営業利益	411,656

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額および顧客関連資産償却費は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	58,346千円	85,321千円
のれんの償却額	60,217千円	60,368千円
顧客関連資産償却費	18,557千円	18,557千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以 上